

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 5 - 7																						
要綱上の事業名称	復興地域づくり加速化事業																						
細要素事業名	平成28年度雁小屋団地南道路整備事業（工事費）																						
全体事業費	263,790千円（変更前275,000千円）																						
<p><b>【事業概要】</b></p> <p>防災集団移転促進事業により整備した雁小屋団地（全85戸。復興交付金での地区名は雀塚）から南側の駒ヶ嶺原地区への安全かつスムーズな往来を可能とするため、接続道路を整備する。</p> <p>駒ヶ嶺原地区周辺には、福祉施設（サポートセンター「まごころ」）や災害公営住宅、総合公園も整備され、新しい生活エリアが形成されつつある。</p> <p>雁小屋団地から駒ヶ嶺原地区に移動しようとする、遠回りかつ狭隘な町道小川赤柴線（車道幅員4m、歩道なし）を利用しなければならず、路線沿いの新地高校の学生や被災高齢者住宅の住人が交通事故に巻き込まれる可能性が高まっている。</p> <p>従って、雁小屋団地の整備に伴い、当該団地住人をはじめとする地域住民の利便性を図るため駒ヶ嶺原地区までの接続道路を整備するものである。</p> <p>大半の区間は新設となるが計画地はほぼ平坦であり、また道路線形を極力直線にして道路延長を最小限にするなど事業費削減を図っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・延長730m 幅5.5m (9.25m)</li> </ul> <p>今回、実施設計が完了して工事費の積算ができ、また用地買収も完了したことから、道路本体工事を行う。</p> <p>（工事費を精査した結果、当初予定より11,210千円縮減）</p> <p><b>【事業期間】</b> 平成26年度～平成28年度</p> <p><b>【事業費】</b></p> <table border="0"> <tr> <td colspan="4">内訳</td> </tr> <tr> <td>委託費</td> <td>平成26年度</td> <td>22,400千円（既提出）</td> <td>★D23-5-3</td> </tr> <tr> <td>用地補償費</td> <td>平成28年度</td> <td>20,600千円（既提出）</td> <td>★D23-5-6</td> </tr> <tr> <td>工事費</td> <td>平成28年度</td> <td>220,790千円（今回提出）</td> <td>★D23-5-7</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>263,790千円</td> <td></td> </tr> </table> <p><b>【基幹事業との関連性】</b></p> <p>事業番号と事業名      D 2 3 - 5                      新地町雀塚地区防災集団移転促進事業</p> <p>基幹事業との関連性</p> <p>基幹事業により造成された雁小屋団地や災害公営住宅等において安心して生活できることが集団移転の成果であるため、当道路の整備により生活環境を向上させるとともに、周辺道路の危険性を低減し住民不安の解消を図るものである。</p>				内訳				委託費	平成26年度	22,400千円（既提出）	★D23-5-3	用地補償費	平成28年度	20,600千円（既提出）	★D23-5-6	工事費	平成28年度	220,790千円（今回提出）	★D23-5-7	計		263,790千円	
内訳																							
委託費	平成26年度	22,400千円（既提出）	★D23-5-3																				
用地補償費	平成28年度	20,600千円（既提出）	★D23-5-6																				
工事費	平成28年度	220,790千円（今回提出）	★D23-5-7																				
計		263,790千円																					

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。